

◆令和6年1月～12月事故の状況◆

- ☆労働災害と公衆災害を合わせた工事事故全体の件数は、53件発生しており過去5年平均に比べ23件減少しています。
- ☆労働災害は36件。工具取扱いの事故が増えています。
- ☆休業4日以上労働災害は8件発生し、そのうち死亡事故が1件発生しています。

- ・ 冬は作業員の体調不良や、路面の凍結・積雪による転倒に注意が必要な季節です。
- ・ 本号巻末資料の全国の過去の工事事故のデータを参考にするなど、労働災害防止対策を周知徹底いただきますようお願いいたします。

～工事事故の発生状況～

※北陸地方整備局発注の直轄工事を対象としています。
※使用している数値は速報値であるため、今後変更となる可能性があります。

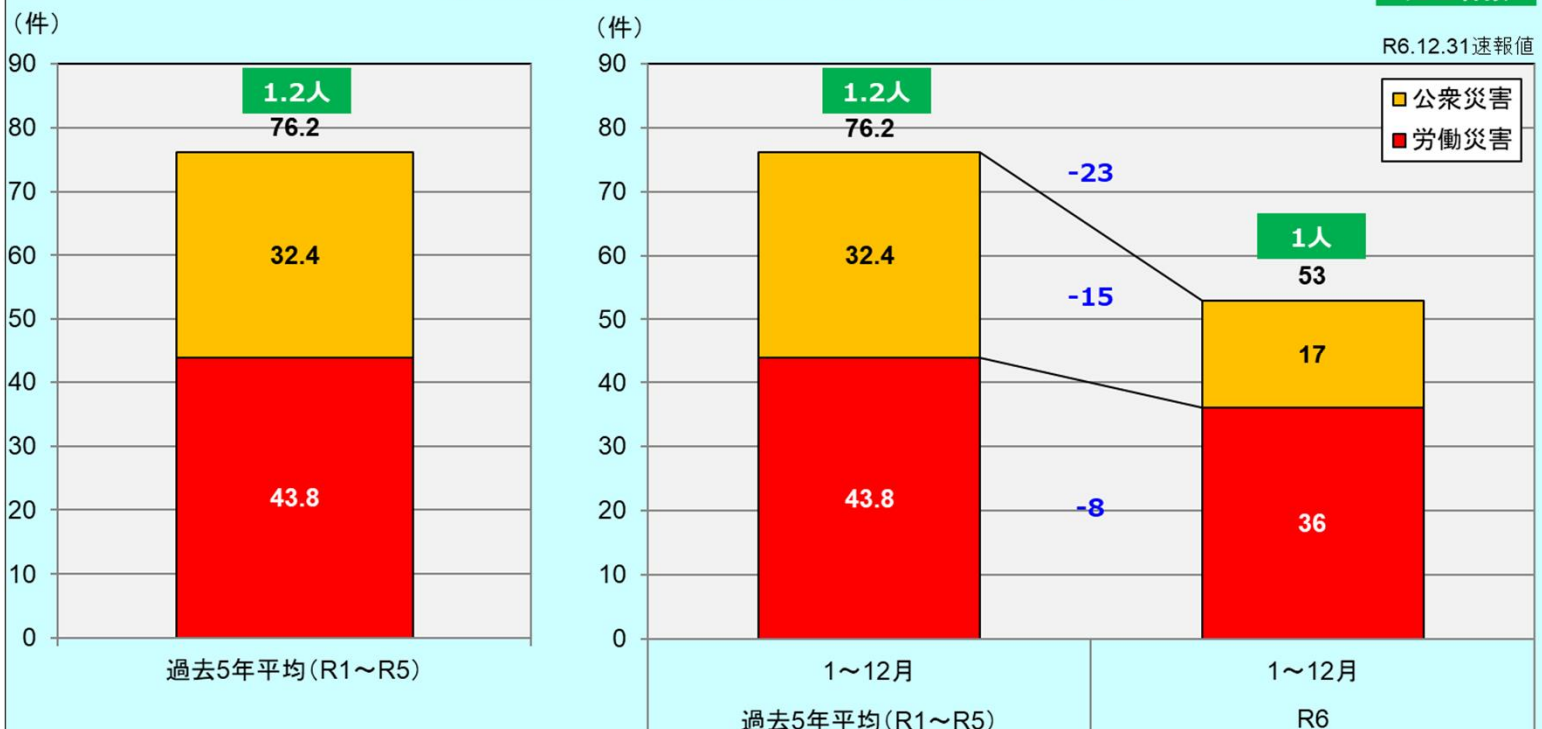
令和6年1月から12月までの工事事故件数は53件で過去5年平均と比較すると23件少ない状況ですが1名の死亡がありました。労働災害は36件、公衆災害は17件発生しており、過去5年平均と比較してともに減少しています。

災害区分別事故発生状況の推移(R1～R6)

死亡者数

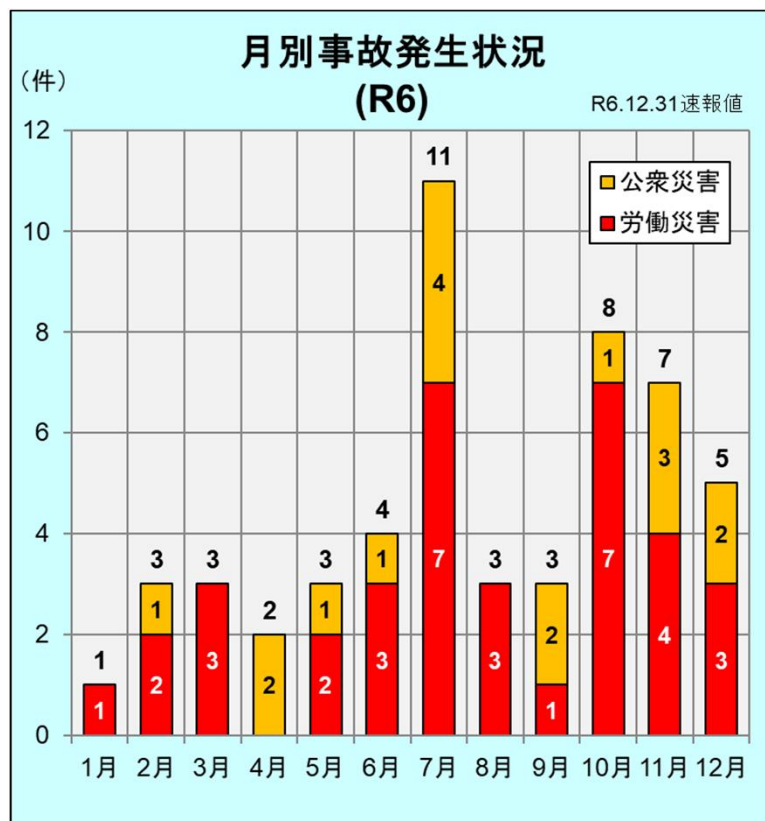
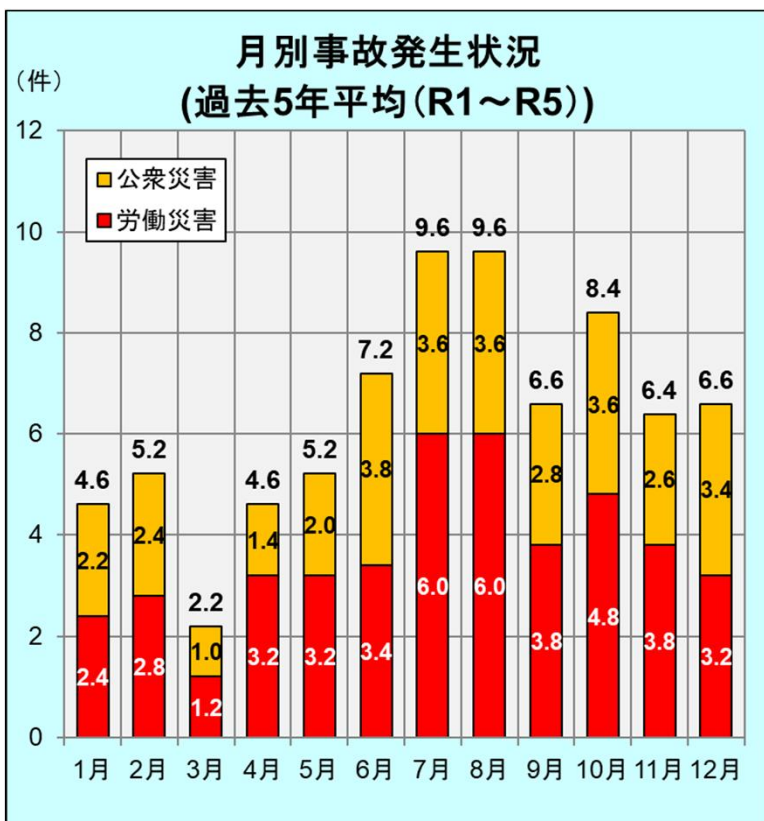
R6.12.31速報値

■ 公衆災害
■ 労働災害



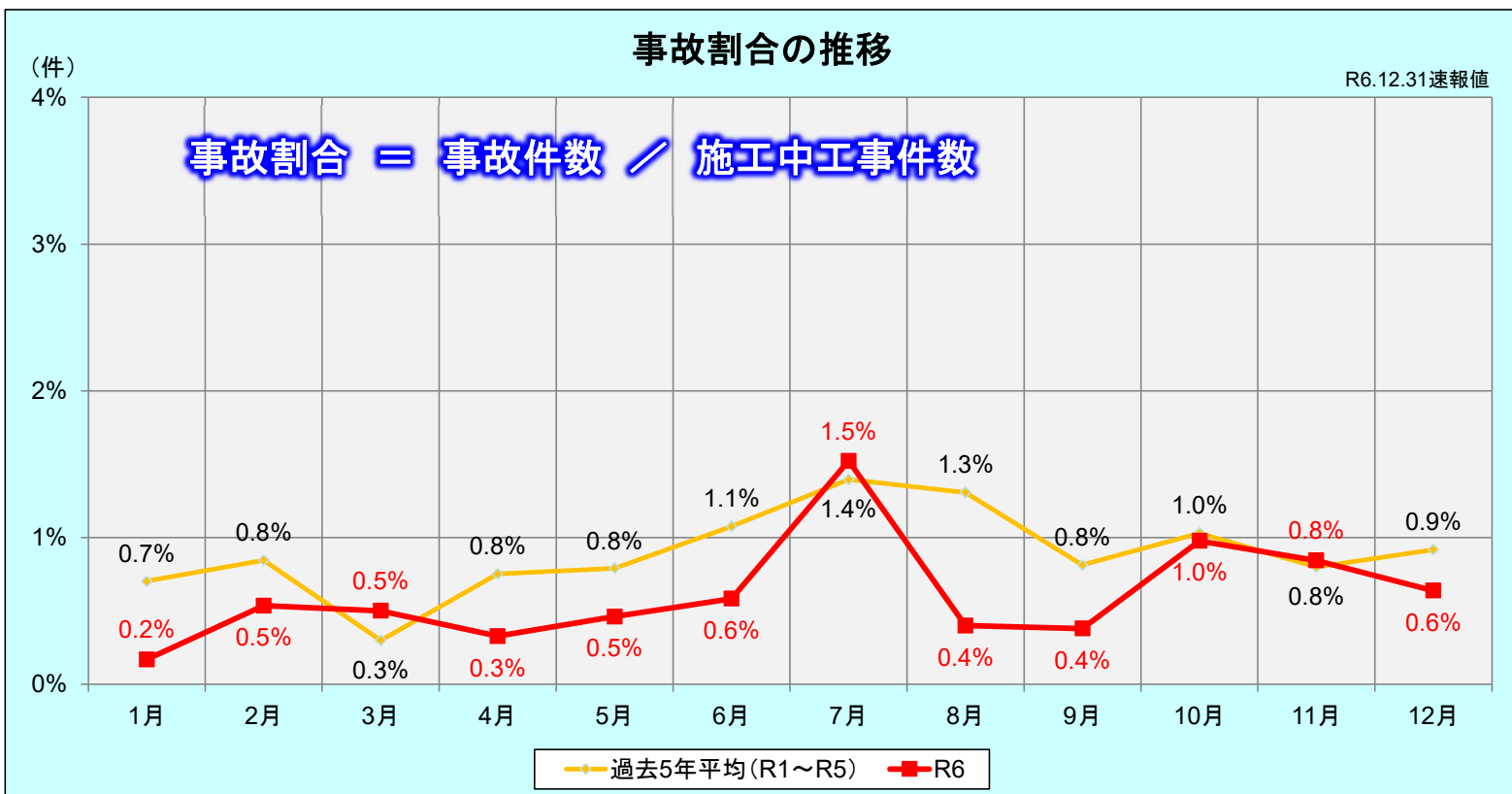
・月別の事故発生件数

過去5年平均と比較すると、3月、7月、11月が増加していますが、それ以外の月は減少しています。



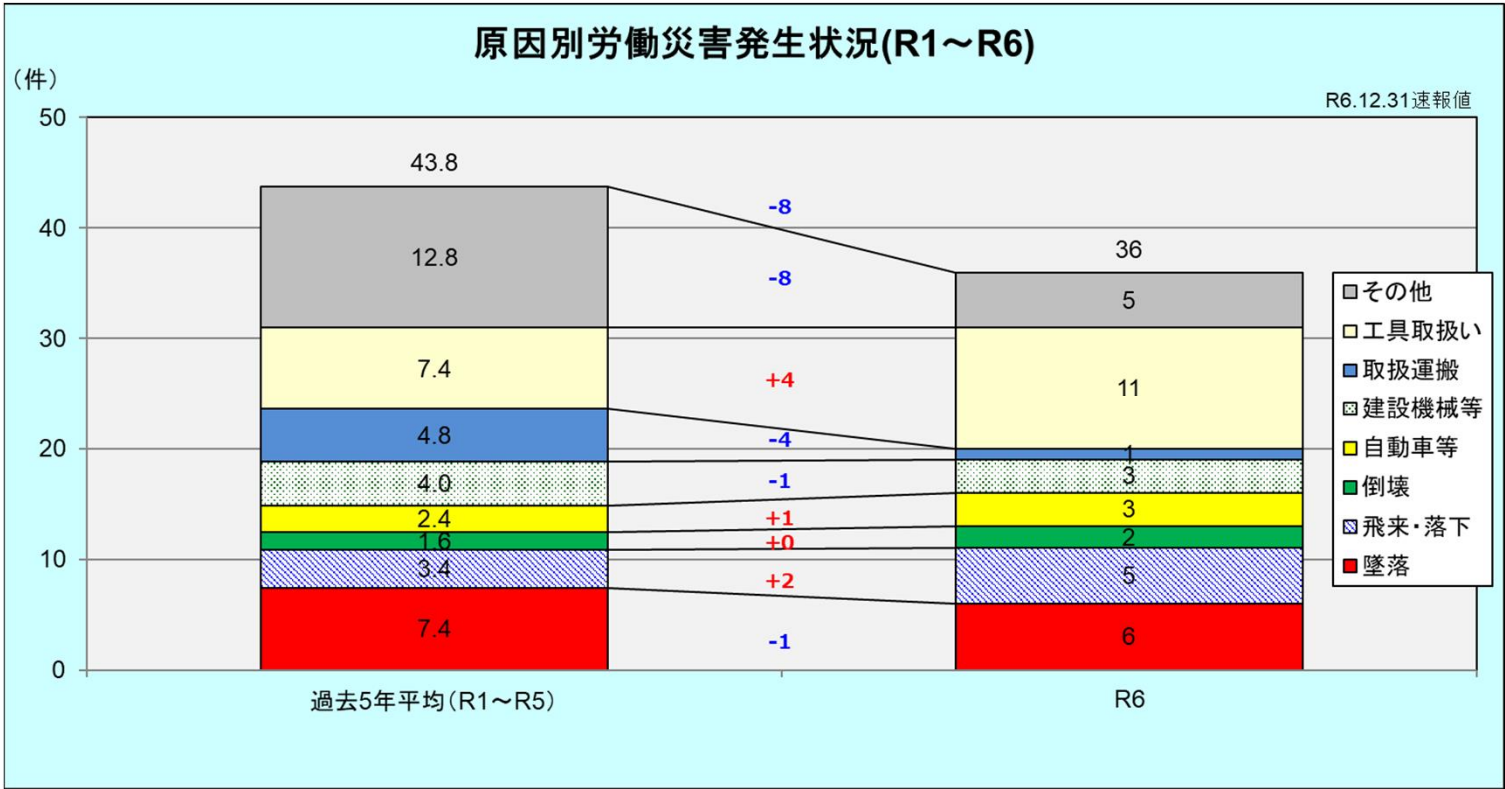
・事故割合

過去5年平均の事故割合の推移と比較すると3月、7月が増加していますが、それ以外の月は減少しています。



・労働災害の原因別事故発生件数

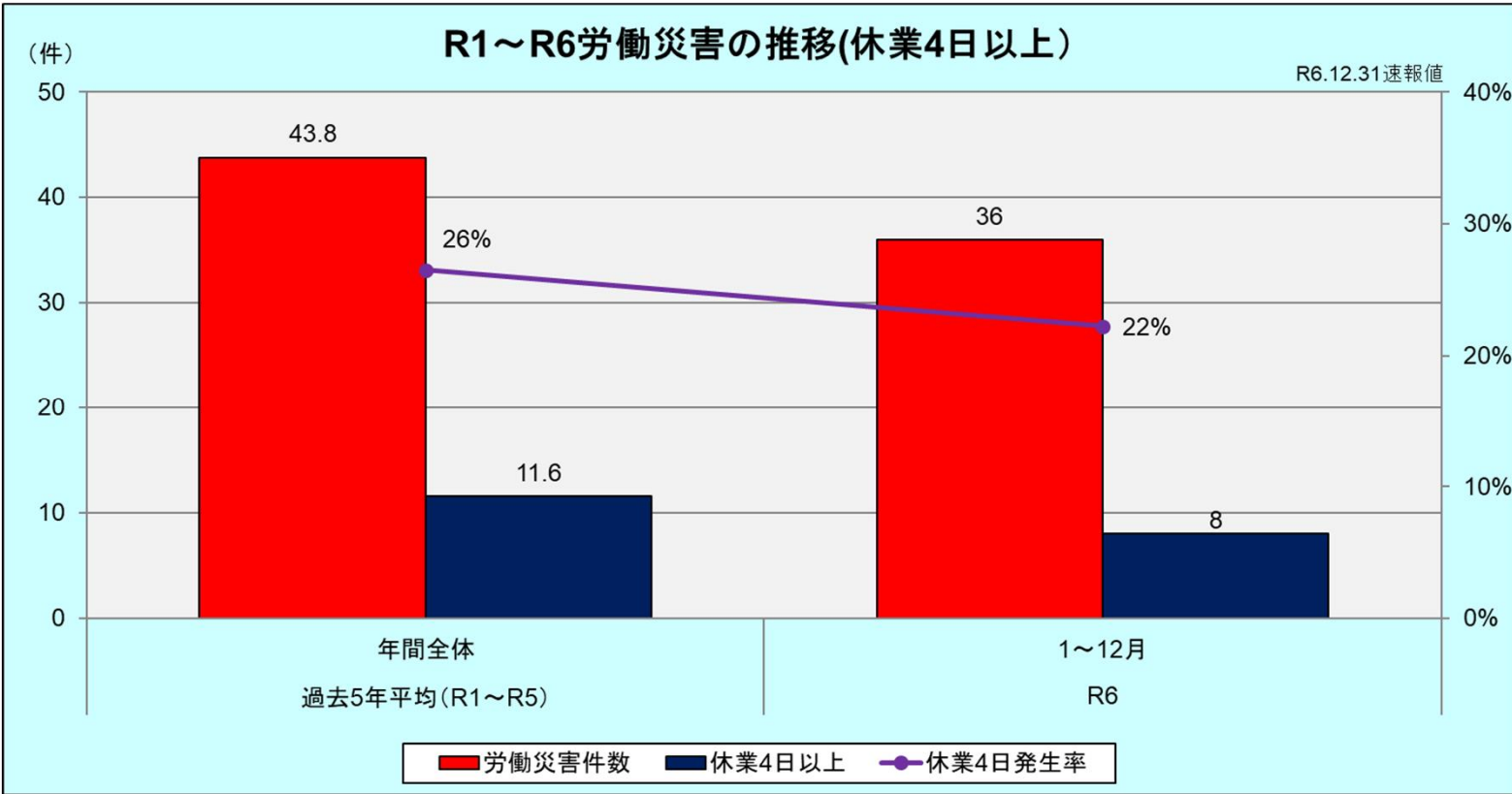
令和6年1月から12月までの労働災害のうち、原因別で多い事故は工具取扱いとなっており、過去5年平均と比較しても増加しています。



※その他:転倒、土砂崩落・電気・爆発・港湾・その他事故 等

・休業4日以上事故発生状況

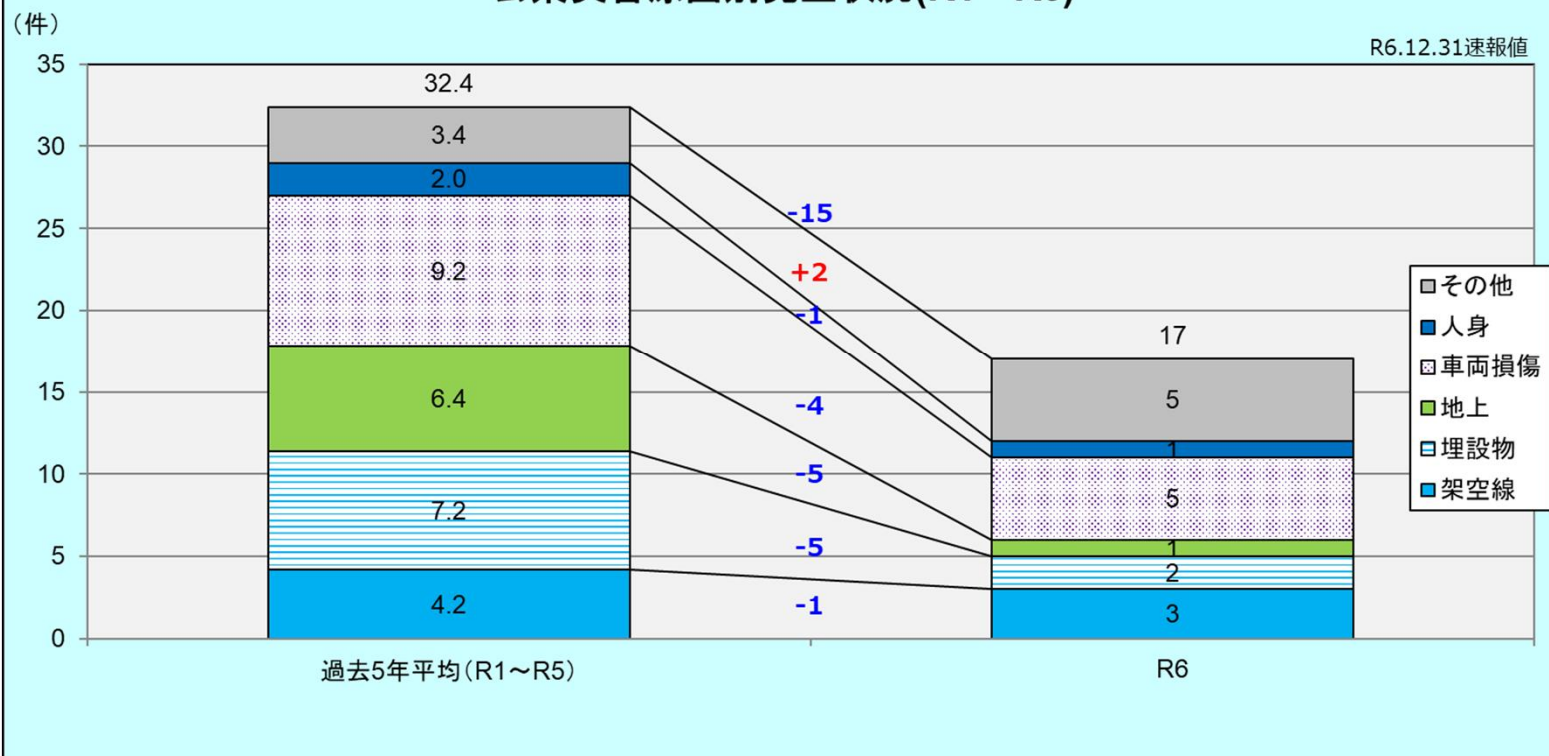
今年1月から12月までの労働災害36件のうち、8件が休業4日以上となっています。過去5年平均と比べると重大事故の割合は26%から22%に減少しています。



・公衆災害の原因別発生状況

令和6年1月から12月までの公衆災害は過去5年平均と比較すると15件程度少ない状況です。過去5年平均と比べるとその他（室内・壁内損傷、水質汚濁、その他事故等）が増加しています。

公衆災害原因別発生状況(R1～R6)



※その他:室内・壁内損傷、水質汚濁、その他事故等

休業4日以上は建設工事事務データベース（SAS）に登録

- ・建設工事事務データベース（SAS）は、地方整備局・都道府県・政令指定都市・機構等が発注する公共工事で発生した一定規模以上の事故の事故報告データの集合体です。収集されたデータは、建設工事事務対策検討委員会や発注者において、工事事務防止に向けた対策の検討・立案に利用しています。
- ・休業4日以上の建設工事事務事故等を対象に、登録に必要な事故番号、パスワードを発注担当課長等に通知します。受注者・発注者は、WEBサイトの登録画面から入力してください。

✓ <https://sas.hrr.mlit.go.jp/>



- ・登録に関する詳細については、ホームページ内の「SASのガイドライン」を参照して下さい。

【問合せ先】 北陸地方整備局 企画部 技術検査官 山崎

令和6年度 安全管理優良受注者 15者を表彰

北陸地方整備局では、毎年9月第4週を「労働災害防止週間」と定め、建設工事における労働災害の防止に向けて、北陸地方整備局所管の工事を対象に、その安全管理及び労働災害防止対策が特に優秀であって他の模範となる受注者を「安全管理優良受注者」として表彰しています。今回は、令和5年度に完成した北陸地方整備局発注工事の291者の受注者の中から15者を安全管理優良受注者として選定し、令和6年9月12日（木）に北陸地方整備局において表彰式を開催いたしました。



安全管理優良事例集をHPに掲載

安全管理優良受賞者の取り組み事例を北陸地方整備局ホームページに掲載しています。VRの活用などの受賞者の各種取り組みを紹介していますので、安全教育、安全管理等の参考として下さい。



不可視部が生じる作業の前にはVRによる安全教育を行い、関連作業への危険箇所を事前周知



水中ドローンを活用し潜水作業をリアルタイムに可視化し、水中作業の状況を把握

安全管理優良受注者表彰 北陸 事例集

検索

建設現場で発生した工事事故のデータを追加公開しました



工事現場の安全性向上に役立てていただくため、地方整備局・都道府県・政令市の発注工事で発生した約 1,600 件の工事事故データ（令和元年から令和 4 年度）を公開していましたが、さらに**約2,100件（平成27年から30年度、令和 5 年度）を追加公開**をしました。Webサイトから、表計算ソフト「エクセル」形式のデータをダウンロードができます。工事の工種や事故が発生した年月日や時間などの情報の他、事故の要因や事故後の対策などを事例ごとにまとめています。

建設現場で発生する工事事故の件数は減少傾向ですが、過去と同様の事故が繰り返し発生しています。KY活動や工事事故防止に向けた対策の検討・立案にご活用ください。

「建設工事事故データベース」のエクセルファイル

公表しているデータ

- ・ 工事分野
- ・ 工事の種類
- ・ 工種
- ・ 工法、形式名
- ・ 災害分類
- ・ 事故分類
- ・ 天候
- ・ 事故発生年・月・時間
- ・ 事故発生場所（都道府県）
- ・ 事故に至る経緯と事故の状況
- ・ 事故の要因（背景も含む）
- ・ 事故発生後の対策

詳しくは、こちらをご覧ください

◆公開URL

https://www.mlit.go.jp/tec/tec_tk_000052.html

※ページ末尾

「3. 建設工事事故防止対策等」

「建設工事事故データベースシステム（SAS）のデータ公開」